

日 時 令和六年十一月三日（日曜日）午前九時開始
会 場 明暗寺



明暗寺開山
虚竹禪師奉讃

第三百二十六回 尺八本曲全国献奏大会

主 催 虚竹禪師奉讃会本部
普化正宗総本山明暗寺

受付

中松界保
磯村琴保
渡辺芦風
兼松劉保
菊水湖風
城之内瑚容

司会兼進行

酒井竹心
志村禪保
桐生登越
山田芳生
清水露保
石原松韻
録画
西田壬山
下田照月



御 挨拶

時下爽秋の好時節、道人諸先生には益々御清栄にて竹道発展のためにご精進の段同慶に存じます。扱て、本会も皆様のご熱心なるご支援のお蔭を持ちまして第三六回を迎え、尺八本曲全国献奏大会を開催する事になりました。何卒、日頃の俗塵を離れて一日尺八本曲の霊韻に心ゆくまで接し、洗心の好縁を得られますれば幸甚かと存じます。この段、御案内申し上げます。

令和六年十月吉日

明暗寺 住職 平 住 仰 山
明暗寺 看首 清 庵 玄 心
虚竹禪師奉讃会理事長 倉 橋 容 堂

●午前九時開始

開山諷経(般若心経)・総員献笛(調子・二尺八寸調)

献奏並びに順位

- 一、霧海簾 香川 清庵玄心
- 二、紫礼法 真法流 大阪 西田壬山
- 三、鈴慕 神如道生曲 大阪 太田笛山
- 四、無住心曲 对山派 兵庫 上村風穴
- 五、轉菅垣 对山派 徳島 佃伸道
- 六、サシ 一朝軒所伝 京都 城之内瑚容
- 七、虚霊 菊水流 京都 菊水湖風

- 二六、鹿遠音 对山派 岐阜 助音 後藤村琴保
- 二七、紫之曲 对山派 徳島 鈴江由樹
- 二八、二三調鉢返し 横山勝也監修 東京 加藤三琴
- 二九、阿字観 一朝軒 徳島 工藤蓮保
- 三〇、伊豆 真法流 徳島 畑笙保
- 三一、鹿の遠音 琴古流 大阪 奥田匡紀
- 三二、林雪 真法流 愛知 磯村琴保

八、虚鈴 普大寺

- 京都 全
- 全
- 全
- 全
- 全
- 全

- 三三、三谷菅垣 琴古流 大阪 松井幽盟
- 三四、二三鉢返の調 京都 ハウザイ桂堂
- 三五、雲井獅子 京都 中村雅園

九、鈴慕 布袋軒所伝

- 大阪

- 三六、真虚空 真法流 愛知 茂原知壽保

一〇、鶴巢籠 对山派

- 徳島

- 三七、三谷曲 对山派 香港 梁水月

一一、流鈴慕 錦風流

- 大阪

- 三八、紫乃曲 对山派 兵庫 八尾白蓮

一二、手向けの曲

- 山形

- 三九、門開 对山派 徳島 兼松劉保

一三、鳳鐸 对山派

- 三重

- 四〇、産安 琴古流 大阪 松田翔山

一四、虚空

- 大阪

- 四一、下り葉の曲 琴古流 京都 河村一吹

一五、山谷 对山派

- 大阪

- 四二、無住心曲 神如道生曲 東京 神地如拙令

一六、霧海簾

- 京都

- 四三、奥州鈴慕 上田流 大阪 酒井竹心

一七、阿字観 村治流

- 京都

- 四四、瞑想 上田流 大阪 本田芳山

一八、暮れゆく空

- 大阪

- 四四、瞑想 上田流 茨城 富田恭平

一九、如意

- 大阪

- 四四、瞑想 上田流 茨城 佐田如逢

二〇、夢中之曲 真法流

- 徳島

- 四四、瞑想 上田流 大阪 池谷芳鳴

写真

- 徳島

- 四四、瞑想 上田流 大阪 東吹童

二一、調子・曙調 真法流

- 京都

- 四四、瞑想 上田流 大阪 岡吹童

二二、林雪 真法流

- 兵庫

- 四四、瞑想 上田流 全 山口芳遊

二三、筑紫鈴慕

- 京都

- 四四、瞑想 上田流 全 山辺芳風

二四、鈴慕 布袋軒

- 徳島

- 四五、三谷菅垣 京都 渡辺芦風

二五、奥州薩慈

- 福岡

- 四五、三谷菅垣 京都 倉橋容堂